



どんこの里

発行者 野田 公博

やったね！ 初プール

プール開きをしたものの、梅雨の影響でなかなか初泳ぎができませんでした。しかしながら、ついに今週全校でプールに入ることができました！天候はくもりでしたが、思ったよりもプールに入ると水は冷たくなく、子どもたちは今年度初プールに喜んでいました。

低学年は小プールで、まずは水に慣れるところからのスタートでした。もぐったり、浮かんでみたり、ちょっと泳いでみたりとこれからの学習が楽しみな感じでした。

高学年は大プールで、まずはだるま浮きやふし浮き、バタ足などの復習をしてからさっそくクロールの練習に入りました。

水を怖がらないので、子どもたちはどんどん上達していきそうな予感がします。

短い期間ですが、しっかりと水遊び・水泳学習に取り組み、自分の命を守る力をつけてほしいと思います。



雨の中でも、愛をこめて植えました！ ～田植え～

今年も毎年恒例の「田植え」を地域にお住まいの三重野さんや地域の方々などの協力を得て行いました。4・5年生が「もみまき」を行って田植えのために苗を育てていたのですが、田植え直前に苗が突然枯れ始めました。これはおかしいと市の農林水産部の方に見に来てもらい、苗を持ち帰って調べていただいたところ、「立枯病（たちかれびょう）」ではないかとのことでした。子どもたちは、水やりや観察を続けて大切に育てていただけに残念そうでしたが、自然の厳しさや農業の大変さを実感できたのではないかと思います。

足りない分の苗は三重野さんに準備していただき、当日は何とか田植えができることになりました。しかしながら、当日の天候は雨予報。朝から小雨が降っていましたが、苗の生育具合などからもその日に植えた方がよいだろうということで、レインコートを着て田植えに向かいました。雨のために長時間の作業は難しいだろうということで、三重野さんが事前に半分程度機械で植えてくださっていました。しかし、昨年までの経験もあり、しばらくすると記憶がよみがえったようで、手際よく植えていくことができました。初めての1年生もしっかりとアドバイスをもらいながら一生懸命に植えていました。

このあとは、三重野さんたちのお力を借りながら、イネの生長を見守っていくこととなります。4・5年生は総合的な学習の中で草取りや観察などを行っていく予定です。全校では実りの秋の前に「かかし作り」も待っています。

今年は早い時期から台風が来たり、冷夏ではないかと予想されたりしています。厳しい自然環境の中ですが、「愛をこめて植えたイネ」がしっかりと育ち、たくさんの実をつけてくれるといいですね！

三重野さんをはじめ、米づくりに関わってくださるみなさん、これからもよろしくお願ひします。

